

# 令和5年度 老人クラブ事業実績報告の手引き

実績報告書提出期限：令和6年4月8日（月）

提出場所：川越市役所 高齢者いきがい課  
（市役所本庁舎3階）

実績報告書類は、川越市公式ホームページからダウンロードすることもできます。ホームページ内にある検索バーに「老人クラブ事業実績報告」と入力し、検索してください。

川 越 市

# 令和5年度事業実績報告について

## <事業実績報告に必要な書類>

- 1 老人クラブ事業実績報告書（様式第3号）
- 2 令和5年度活動内容報告書（様式3-1）
- 3 令和5年度収支決算書（様式3-2）
  - （1）収入の部
  - （2）支出の部

### 【1 老人クラブ事業実績報告書】（記入例1）

報告の日付は、令和6年3月31日となります（既に報告書に印刷されています）。令和6年度から会長が変わる場合でも、この報告書は前任（令和5年度）の会長名で、記入提出してください。

### 【2 令和5年度老人クラブ活動内容報告書】（記入例2）

令和5年度（令和5年4月1日から令和6年3月31日まで）の活動について記入します。令和5年度事業計画等を参考にしながら、実際の活動内容について補助金対象事業を中心に記入してください。

### 【3 令和5年度収支決算書】（記入例3、4）

#### （1）収入の部（記入例3）

まず令和5年度当初予算書を見て、会費、補助金、寄付金などについて転記し、次に実際に入ってきた金額を収入済額（決算額）欄に記入します。

#### （2）支出の部（記入例4）

補助対象事業（友愛活動、社会奉仕活動、地域見守り活動、教養講座、健康増進）に係る経費と、補助対象外経費（運営費、予備費）に分けて、当初予算額、支出済額（決算額）をそれぞれ記入します。

補助対象事業に係る経費の支出合計額が市補助金額に満たない場合は、差額を返還していただく必要がありますのでご注意ください。

最後に、収入済額（決算額）から支出済額（決算額）を差し引いて繰越金を計算します。この繰越金を令和6年度収入支出予算書の収入の部の繰越金欄に記載します。

# 記入例 1

様式第3号（第6条関係）

## 老人クラブ事業実績報告書

令和6年3月31日

（提出先）  
川越市長

クラブの名称 ○○町△□クラブ

令和5年度の会長様の氏名  
を記入してください。

代表者住所 川越市 ○○町1丁目2番地3

代表者氏名 川越 太郎

電話番号 2××—××××

令和5年7月7日付けで補助金の交付決定の通知を受けた令和5年度老人クラブ補助事業が完了したので、川越市補助金等の交付手続等に関する規則第13条の規定により、関係書類を添えて報告します。

（添付書類）

1. 令和5年度老人クラブ活動内容報告書（別添のとおり）
2. 令和5年度収支決算書（別添のとおり）





# 記入例 4-1

## 令和5年度収支決算書

### 2. 支出の部

#### (1) 市補助金対象経費

科 目 (事業名)	当初予算額	支出済額 (決算額)	説 明
1. 友愛活動	3,000	4,000	
内 訳			
①ひとり暮らし 高齢者訪問活動	3,000	4,000	資料代等
②			
③			
2. 社会奉仕活動	11,000	11,000	
内 訳			
①ゴミゼロ運動	5,000	6,000	ごみ袋、軍手等
②共同募金活動	3,000	0	
③雑巾寄贈活動	3,000	5,000	雑巾材料等
3. 地域見守り活動	5,000	5,000	
内 訳			
①児童登下校時 交通活動	5,000	5,000	横断旗、たすき等
②			
③			
4. 教養講座	27,000	29,000	
内 訳			
①芸能大会	5,000	5,000	交通費
②クラブ発表会	12,000	9,000	会場使用料等
③研修会	10,000	15,000	講師謝金等
5. 健康増進	35,000	37,000	
内 訳			
①ゲートボール大会	10,000	10,000	用具購入
②スポーツ大会	10,000	12,000	交通費等
③グラントゴルフ大会	15,000	15,000	用具購入
<b>小計 (1+2+3+4+5)</b>	<b>81,000</b>	<b>(A) 86,000</b>	

#### 【市補助金返還額】

令和5年度補助金 **54,000** 円 — (A) 補助対象経費 **86,000** 円

記入例3の②補助金収入を書き写す。

= (B) 返還額 **0** 円

※返還額がある場合は、別途通知する日付までに返還していただく必要があります。

# 記入例 4-2

## (2) 市補助金対象外経費

科目 (事業名)	当初予算額	支出済額 (決算額)	説明	
1. 運営費	131,700	123,800		
内訳	①会議費	70,000	65,000	会議資料等
	②分担金支出	12,700	12,700	市老連 6,700 円 県老連 6,000 円
	③慶弔費	20,000	10,000	見舞金
	④雑費	29,000	36,100	印刷代等
2. 予備費	5,000	0		
合計(1+2)	136,700	③ 123,800		

記入例4-1の④補助対象経費を書き写す。

【支出決算額】

記入例4-1の⑤返還額を書き写す。

④ 補助対象経費 86,000 円 + ⑤ 返還額 0 円

+ ③ 補助対象外経費 123,800 円 = 支出決算額☆ 209,800 円

③補助対象外経費を書き写す。

## (3) 繰越金

記入例3の収入済額(決算額)を書き写す。

収入の部

支出の部

(収入済額◎ 214,800 円) - (支出決算額☆ 209,800 円)

この数字を書き写す。

= 差引残額 ( 5,000 円) は、次年度へ繰越します。

令和6年度収入支出予算書の繰越金収入へ記入する。